

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月12日

上場会社名 株式会社キムラ 上場取引所 東
コード番号 7461 URL https://www.kimuranet.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 勇介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長兼経営企画室長 (氏名) 野村 真也 TEL 011-721-4311
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	36,249	6.6	1,948	7.4	2,070	4.4	1,184	14.8
2024年3月期	33,993	△3.3	1,814	△17.3	1,983	△15.8	1,031	△20.5

(注) 包括利益 2025年3月期 1,352百万円 (△5.5%) 2024年3月期 1,430百万円 (△14.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	79.84	—	7.5	7.1	5.4
2024年3月期	69.55	—	7.0	7.5	5.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	31,388	19,094	51.8	1,096.30
2024年3月期	26,909	17,985	57.0	1,033.40

(参考) 自己資本 2025年3月期 16,261百万円 2024年3月期 15,328百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,408	△3,928	2,400	3,744
2024年3月期	2,006	△1,108	△401	3,864

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00	207	20.1	1.4
2025年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	237	19.6	1.5
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00		23.1	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,900	4.5	1,000	△6.8	1,030	△9.7	530	△9.3	35.73
通期	39,400	8.7	1,630	△16.3	1,680	△18.9	900	△24.0	60.68

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	15,180,000株	2024年3月期	15,180,000株
2025年3月期	347,321株	2024年3月期	347,321株
2025年3月期	14,832,679株	2024年3月期	14,832,688株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	12,004	11.5	768	53.1	954	35.5	676	33.8
2024年3月期	10,768	△7.7	501	△19.9	704	△17.0	505	△17.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	45.64	—
2024年3月期	34.10	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	13,446	10,867	80.8	732.70
2024年3月期	12,758	10,442	81.8	704.01

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,867百万円 2024年3月期 10,442百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっては、決算短信 (添付資料) P. 4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善を背景に個人消費が堅調に推移し、インバウンド需要の増加等により底堅い推移が見られたものの、世界的な金融引き締めや地政学リスクの高まりに伴う原材料・エネルギー価格の高騰・高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

住宅業界におきましては、新設住宅着工戸数が4号特例縮小前の駆け込み需要により前年度比プラスに転じたものの依然低水準で推移しており、持家も同様に前年度比プラスに転じたものの依然低水準で推移しております。職人不足や資材価格の高騰による住宅価格の上昇が消費マインドを低下させているものと考えております。

個人消費は、賃上げによる実質賃金向上が外食や旅行などのサービス消費を牽引して堅調に推移しましたが、電気代や生活必需品等の物価上昇・高止まりによる消費者の生活防衛意識の高まりもあり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、卸売事業における新商品開発と販売強化、小売事業における各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりました。これらの結果、売上高362億49百万円（前連結会計年度比6.6%増）、営業利益19億48百万円（同7.4%増）、経常利益20億70百万円（同4.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益11億84百万円（同14.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（卸売事業）

2024年度3月累計の全国における新設住宅着工戸数は816,018戸（前年同月比2.0%増）、当社の主力市場である北海道では30,234戸（同6.2%増）と4号特例縮小前の駆け込み需要により前年度比プラスに転じたものの、依然低水準で推移しております。その中で当社の業績に大きく影響を及ぼす持家につきましても、全国で223,079戸（前年同月比1.6%増）、北海道で8,406戸（同2.9%増）と全国、北海道ともに前年度比プラスに転じたものの、依然低水準で推移しております。

このような状況のもと、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」などの換気関連商品を中心とした販売強化と適正価格による販売に努めてまいりました。一方で、システム投資等による経費の増加が利益を押し下げる要因となりました。これらの結果、売上高102億10百万円（前連結会計年度比1.4%増）、営業利益7億30百万円（同8.6%減）となりました。

（小売事業）

ホームセンター業界においては、個人の節約志向は根強く、同業他社、他業種との競争激化が続いております。このような状況のもと、お客様満足度の向上と接客力の強化による他店との差別化に努めてまいりました。2024年度は苫小牧市に2店舗出店、2025年度夏には釧路市に大型店舗出店を予定しており、売上増加の一方で人件費・出店関連経費等の増加が利益を押し下げる要因となりました。これらの結果、売上高222億95百万円（前連結会計年度比3.2%増）、営業利益9億67百万円（同5.8%減）となりました。

（不動産事業）

賃貸資産の適切な管理と効率的な運用を心掛けておりますが、2024年度は分譲マンション「ザ・札幌タワーズ」の販売代金の一部計上により、売上高15億38百万円（前連結会計年度比263.9%増）、営業利益6億56百万円（同138.9%増）となりました。

（足場レンタル事業）

中・高層建築向け次世代足場資材の新規購入により受注が好調な中、業務の効率化による生産性の向上と経費削減に努めましたが、資材購入経費の増加により、売上高7億61百万円（前連結会計年度比29.3%増）、営業損失20百万円（前連結会計年度は営業利益31百万円）となりました。

（サッシ・ガラス施工事業）

賃貸物件、大型施設等の受注が好調な中、工事現場での設計、監理、施工の基本を徹底することで業務の効率化に努め、売上高14億44百万円（前連結会計年度比10.7%増）、営業利益1億58百万円（同66.2%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は127億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億17百万円増加いたしました。これは主に売上債権が10億32百万円、商品が5億12百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は186億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億61百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が29億31百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は313億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億78百万円増加いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は79億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億96百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が12億78百万円、買入債務が3億34百万円、未払法人税等が2億5百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は43億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億72百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が13億82百万円、資産除去債務が1億73百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は122億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億69百万円増加いたしました。

（純資産）

連結会計年度末における純資産合計は190億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億9百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は51.8%（前連結会計年度末は57.0%）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、当連結会計年度末には37億44百万円となり、前連結会計年度末より1億19百万円の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果による資金の増加は14億8百万円（前連結会計年度は20億6百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が20億74百万円、減価償却費が10億55百万円、売上債権の増加が10億74百万円及び法人税等の支払額5億54百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果による資金の減少は39億28百万円（前連結会計年度は11億8百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出39億46百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果による資金の増加は24億円（前連結会計年度は4億1百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金純増額11億48百万円、長期借入れによる収入23億円、長期借入金の返済による支出7億87百万円、配当金の支払額2億7百万円等によるものであります。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ウクライナ情勢の長期化・中東情勢の緊迫化など、地政学リスクに起因した資源価格の高騰・高止まりが続いており、中国経済の減速や米国トランプ関税の影響など、世界経済の先行きについては予断を許さない状況で推移するものと思われます。一方国内では、人口減少による市場規模の縮小、少子高齢化による労働力不足など、依然先行きは不透明で厳しい経営環境が続くものと予想されます。

各事業別分野における施策は以下の通りです。

卸売事業においては、住宅着工戸数が法改正前の駆け込み需要により前年度比プラスに転じましたが今後も低水準での推移が予想され、人口減少が進む国内では住宅需要の低迷は避けられず、原材料価格やエネルギー資源の高騰も生じており、コスト面で厳しい状況が続くものと見込んでおります。このような環境において、換気関連商品を中心に販路拡大・売上増強に注力した営業活動を進めてまいります。

小売事業においては、本州系大型店の出店や業態を超えた販売競争もあり、依然として厳しい経営環境が続くものと思われます。このような環境において、お客様へ価値あるサービスを提供し、リアル店舗の強みを生かして売場の進化を図り、すべての部門でお客様からの要望にお応えできる専門知識の提供に努めます。なお、2024年度は苫小牧市に2店舗出店、2025年度夏には釧路市に大型店舗の出店を予定しており、さらなる売上拡大を図ってまいります。

不動産事業においては、不動産動向の情報収集を行うとともに、所有不動産を活性化させて収益確保を目指してまいります。なお、2024年度に引き続き2025年度も分譲マンション「ザ・札幌タワーズ」の販売代金の一部計上を見込んでおります。

足場レンタル事業においては、戸建住宅向けから中高層向け足場施工への営業戦略上のシフトにより、幅広いお客様へ安心・安全を提供し更なる事業拡大に努めてまいります。また、施工の標準化と技術指導、安全パトロールを強化して施工力の向上を図ります。

サッシ・ガラス施工事業においては、キムラグループとしてのシナジー効果を十分に発揮し、業容拡大を図ってまいります。

以上により次期の業績見通しは、売上高394億円（当連結会計年度比8.7%増）、営業利益16億30百万円（同16.3%減）、経常利益16億80百万円（同18.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益9億円（同24.0%減）の見込みであります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

（1）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,878,297	3,759,238
受取手形、売掛金及び契約資産	1,982,673	2,986,738
電子記録債権	252,961	281,789
商品	4,306,309	4,819,133
販売用不動産	142,097	233,900
仕掛販売用不動産	364,025	310,033
その他の棚卸資産	27,911	28,217
その他	156,156	308,692
貸倒引当金	△1,720	△1,863
流動資産合計	11,108,712	12,725,881
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,283,981	9,336,775
土地	2,972,675	2,973,700
賃貸用建物（純額）	500,390	497,203
賃貸用その他資産（純額）	21,127	16,786
賃貸用土地	1,452,416	1,452,416
リース資産（純額）	33,156	68,502
建設仮勘定	365,935	1,138,538
その他（純額）	486,785	563,982
有形固定資産合計	13,116,467	16,047,906
無形固定資産		
その他	434,865	369,140
無形固定資産合計	434,865	369,140
投資その他の資産		
投資有価証券	1,071,405	1,033,398
長期貸付金	8,772	10,817
繰延税金資産	573,088	623,577
その他	601,545	582,352
貸倒引当金	△5,154	△4,688
投資その他の資産合計	2,249,657	2,245,457
固定資産合計	15,800,991	18,662,504
資産合計	26,909,704	31,388,386

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,570,682	1,768,262
電子記録債務	334,253	471,215
短期借入金	2,720,000	3,998,200
リース債務	12,468	16,234
未払法人税等	250,867	456,399
賞与引当金	208,945	235,506
その他	1,033,766	981,433
流動負債合計	6,130,983	7,927,251
固定負債		
長期借入金	1,160,000	2,542,500
リース債務	19,332	51,239
繰延税金負債	156,099	121,732
再評価に係る繰延税金負債	164,277	169,140
役員退職慰労引当金	29,010	29,010
退職給付に係る負債	339,489	357,178
資産除去債務	425,854	598,980
その他	499,188	496,432
固定負債合計	2,793,253	4,366,215
負債合計	8,924,236	12,293,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,427	834,427
利益剰余金	13,288,878	14,265,433
自己株式	△133,042	△133,042
株主資本合計	14,783,612	15,760,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,961	424,111
土地再評価差額金	81,585	76,722
その他の包括利益累計額合計	544,547	500,833
非支配株主持分	2,657,306	2,833,918
純資産合計	17,985,467	19,094,919
負債純資産合計	26,909,704	31,388,386

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
売上高	33,993,703	36,249,862
売上原価	23,944,708	25,367,060
売上総利益	10,048,995	10,882,801
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	271,219	276,089
従業員給料及び賞与	3,472,300	3,742,092
賞与引当金繰入額	208,945	232,611
退職給付費用	32,640	58,531
減価償却費	705,281	810,229
その他	3,544,391	3,814,724
販売費及び一般管理費合計	8,234,777	8,934,279
営業利益	1,814,217	1,948,522
営業外収益		
受取利息	2,190	2,421
受取配当金	25,741	30,960
仕入割引	66,094	64,293
資材売却収入	28,000	—
その他	66,542	59,770
営業外収益合計	188,569	157,446
営業外費用		
支払利息	11,709	26,728
支払補償費	—	5,688
その他	7,732	3,307
営業外費用合計	19,441	35,724
経常利益	1,983,345	2,070,244
特別利益		
固定資産売却益	1,254	4,164
受取保険金	1,774	—
特別利益合計	3,028	4,164
特別損失		
固定資産除売却損	280	126
特別損失合計	280	126
税金等調整前当期純利益	1,986,093	2,074,282
法人税、住民税及び事業税	688,265	754,048
法人税等調整額	27,932	△75,869
法人税等合計	716,198	678,179
当期純利益	1,269,895	1,396,103
非支配株主に帰属する当期純利益	238,219	211,891
親会社株主に帰属する当期純利益	1,031,676	1,184,211

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
当期純利益	1,269,895	1,396,103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161,086	△38,850
土地再評価差額金	—	△4,863
その他の包括利益合計	161,086	△43,713
包括利益	1,430,981	1,352,389
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,192,690	1,140,498
非支配株主に係る包括利益	238,290	211,891

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	793,350	834,427	12,464,859	△133,029	13,959,607
当期変動額					
剰余金の配当			△207,657		△207,657
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,031,676		1,031,676
自己株式の取得				△13	△13
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	824,018	△13	824,005
当期末残高	793,350	834,427	13,288,878	△133,042	14,783,612

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	301,947	81,585	383,533	2,466,055	16,809,196
当期変動額					
剰余金の配当					△207,657
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,031,676
自己株式の取得					△13
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	161,014	—	161,014	191,250	352,265
当期変動額合計	161,014	—	161,014	191,250	1,176,270
当期末残高	462,961	81,585	544,547	2,657,306	17,985,467

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	793,350	834,427	13,288,878	△133,042	14,783,612
当期変動額					
剰余金の配当			△207,657		△207,657
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,184,211		1,184,211
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	976,554	—	976,554
当期末残高	793,350	834,427	14,265,433	△133,042	15,760,167

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	462,961	81,585	544,547	2,657,306	17,985,467
当期変動額					
剰余金の配当					△207,657
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,184,211
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△38,850	△4,863	△43,713	176,611	132,897
当期変動額合計	△38,850	△4,863	△43,713	176,611	1,109,452
当期末残高	424,111	76,722	500,833	2,833,918	19,094,919

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,986,093	2,074,282
減価償却費	816,507	1,055,488
賞与引当金の増減額（△は減少）	7,434	26,561
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3,702	△322
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	9,907	17,689
受取利息及び受取配当金	△27,932	△33,382
支払利息	11,709	26,728
有形固定資産除売却損益（△は益）	△973	△4,037
無形固定資産除売却損益（△は益）	0	—
受取保険金	△1,774	—
売上債権の増減額（△は増加）	216,230	△1,074,928
棚卸資産の増減額（△は増加）	120,696	△550,941
その他の資産の増減額（△は増加）	△22,224	141,937
仕入債務の増減額（△は減少）	△212,078	334,542
未払消費税等の増減額（△は減少）	12,423	△362,041
その他の負債の増減額（△は減少）	40,186	302,708
小計	2,959,908	1,954,283
利息及び配当金の受取額	27,932	33,378
利息の支払額	△12,055	△24,647
保険金の受取額	1,774	—
法人税等の支払額	△971,055	△554,213
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,006,504	1,408,800
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△794	△593
有形固定資産の取得による支出	△828,648	△3,870,294
有形固定資産の売却による収入	1,619	28,110
無形固定資産の取得による支出	△292,460	△76,295
投資有価証券の取得による支出	△4,237	△9,829
投資有価証券の売却による収入	10,086	—
投資有価証券の償還による収入	5,000	—
貸付金の回収による収入	795	263
出資金の回収による収入	50	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,108,590	△3,928,639
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	600,000	1,148,200
長期借入れによる収入	—	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△730,000	△787,500
配当金の支払額	△207,732	△207,618
非支配株主への配当金の支払額	△47,040	△35,280
リース債務の返済による支出	△16,421	△17,619
自己株式の取得による支出	△13	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△401,207	2,400,182
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	496,707	△119,656
現金及び現金同等物の期首残高	3,367,335	3,864,043
現金及び現金同等物の期末残高	3,864,043	3,744,387

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、商品・サービス別に包括的な戦略を立案し、事業活動を基礎とした商品・サービス別のセグメントから構成されており、「卸売事業」、「小売事業」、「不動産事業」、「足場レンタル事業」及び「サッシ・ガラス施工事業」の5つを報告セグメントとしております。

「卸売事業」は、住宅用資材及びビル用資材等の販売を行っております。「小売事業」は、建築資材、DIY用品、日用雑貨等の販売を行うホームセンターを運営しております。「不動産事業」は、不動産の賃貸及び販売を行っております。「足場レンタル事業」は、建築足場のレンタルを行っております。「サッシ・ガラス施工事業」は、アルミサッシなどのガラス製品の販売、加工及び施工を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
顧客との契約から生じ る収益	10,069,445	21,607,744	—	588,781	1,304,949	33,570,920
その他の収益	—	—	422,782	—	—	422,782
外部顧客への売上高	10,069,445	21,607,744	422,782	588,781	1,304,949	33,993,703
セグメント間の	417,197	1,634	37,080	1,250	3,649	460,811
内部売上高又は振替高						
計	10,486,642	21,609,378	459,862	590,031	1,308,599	34,454,514
セグメント利益又は損失 (△)	799,665	1,027,001	274,977	31,508	95,426	2,228,580
セグメント資産	3,417,845	14,370,994	3,565,301	865,392	815,441	23,034,975
その他の項目						
減価償却費	15,234	643,094	117,098	13,900	11,989	801,318
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	230,337	451,386	1,210	180,857	5,361	869,151

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
顧客との契約から生じ る収益	10,210,544	22,295,748	1,121,114	761,035	1,444,080	35,832,524
その他の収益	—	—	417,338	—	—	417,338
外部顧客への売上高	10,210,544	22,295,748	1,538,452	761,035	1,444,080	36,249,862
セグメント間の	405,910	2,353	37,080	1,743	3,185	450,271
内部売上高又は振替高						
計	10,616,454	22,298,101	1,575,532	762,778	1,447,265	36,700,134
セグメント利益又は損失 (△)	730,727	967,171	656,827	△20,411	158,610	2,492,925
セグメント資産	3,610,977	18,077,430	4,467,454	838,868	982,727	27,977,458
その他の項目						
減価償却費	66,369	713,490	115,490	134,884	11,611	1,041,846
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	601,444	3,765,136	26,526	83,875	5,413	4,482,396

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,454,514	36,700,134
セグメント間取引消去	△460,811	△450,271
連結財務諸表の売上高	33,993,703	36,249,862

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,228,580	2,492,925
セグメント間取引消去	863	△2,248
全社費用（注）	△415,225	△542,155
連結財務諸表の営業利益	1,814,217	1,948,522

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	23,034,975	27,977,458
本社管理部門に対する債権の相殺消去	△255,170	△252,424
全社資産（注）	4,129,899	3,663,351
連結財務諸表の資産合計	26,909,704	31,388,386

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、投資有価証券及び有形固定資産であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	801,318	1,041,846	15,189	13,642	816,507	1,055,488
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	869,151	4,482,396	281,830	18,157	1,150,982	4,500,554

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,033.40円	1,096.30円
1株当たり当期純利益	69.55円	79.84円

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,031,676	1,184,211
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益（千円）	1,031,676	1,184,211
期中平均株式数（株）	14,832,688	14,832,679

（重要な後発事象）

該当事項はありません。